

上越市立八千浦中学校 学校だより



携帯版 HP



令和6年5月21日（火）発行 5月号 題字 校長（やちほあい）

あいさつの良さにうれしい驚き

校 長

「おはようございます」校門に入ってすぐの生徒から、玄関前で登校する生徒を迎える私にさわやかなあいさつが届きます。少し距離があるにも関わらず、物おじせずに自分から声を掛けてくれる生徒たちが多いことに驚かされます。いろいろな悩みを抱えているかもしれないのに全員歩いて登校してくれる。それだけで何て立派なのだと思うのに、そのうえさわやかなあいさつまで。

互いを認め合う人間関係づくりの第一歩は昔も今も「あいさつ」から始まります。ただ元気よく大きな声であいさつすればいい訳ではありません。特別大きな声を張り上げなくても心がこもっていることが大切です。相手の目を見て正対し、にこやかな表情であいさつしたい。3、4人で固まって登校しても、できるだけ一人一人の顔を見てあいさつしたい。そんな思いで毎朝玄関に立っています。「今日もよく頑張って登校してくれたな」そんな気持ちを届けたいからです。反対に生徒たちから元気をもらうことがほとんどですが。

体育祭が近づいています。教室の授業とはひと味違った生き生きとした生徒の姿を見るのが楽しみです。

小学校で八千浦学園（小中合同）あいさつ運動を実施

5月7日（火）から10日（金）まで、八千浦小学校の児童玄関前で八千浦学園あいさつ運動を小中学生が合同で実施しました。八千浦中学校からは、生活委員会と正副専門委員長が参加し、朝から八千



浦小学校の児童玄関にさわやかなあいさつが響き渡りました。本校生徒は小学生のパワーに驚きながらもさわやかに立派なあいさつをし、中学生として小学生のお手本になってくれました。本校生徒の優しいまなざしが印象的でした。小中学校と地域・保護者の日常からの連携が八千浦地区のさわやかなあいさつの土台になっていると感じました。

教育実習生が生徒と共に学んでいます

5月2日（木）から上越教育大学の3人の教育実習生が本校で教育実習を開始しました。教科は数学、英語、保健体育です。2日の全校集会であいさつした実習生は、教師になるための熱い思いを語っていました。これまで生徒たちと様々な活動で関わり、指導に当たってきました。いよいよ今週が最後の週となり、本格的な授業実習を行っています。実習生の一生懸命な思いが生徒に伝わり、生徒たちも一生懸命授業に参加している姿が見られ、うれしく思います。



体育祭練習が盛り上がっています

5月15日（水）から本格的に始まっている体育祭練習がたけなわです。全校パフォーマンスの「よさこい」は昨年度から中学生にはやや難易度の高いダンスを生徒の要望に応じて練習しています。1年生



は初めて難易度の高い「よさこい」を踊るので、2、3年生より一足早く地域の指導者を招き練習をしていました。そのお陰で体育館での全校練習にスムーズに入ることができました。

5月17日（金）は晴天に恵まれ、グラウンドで体育祭の全校練習を行いました。全体で競技種目の動きを確認し、実際に対戦しました。タイヤ取りでは本番さながらに熱い戦いが繰り広げられました。限られた練習時間を有効に使い、本番に備えます。

保護者の皆様、地域の皆様、応援をよろしくお願いいたします。

5月25日（土）は体育祭です。気をつけてお越しく下さい。

○延期の場合のみ、当日朝6時30分までに「おたよりシステム」で連絡します。

○給食はありません。生徒が教室で食べる弁当を持たせてください。

○生徒には飲み物を多めに持たせてください。

○天候などにより、競技プログラムの順序が入れ替わったり、早くなったりする場合があります。

お時間にゆとりをもってお越しく下さい。

○駐車場が少ないため、できるだけ徒歩でお越しく下さい。

よろしくお願いいたします。